

12月4日、馬場川小学校の書写の授業を訪問。本来、住所やあて名を正確に真っ直ぐ書くことが目的の授業なのだそうですが、この日はお正月を前に、年賀のあいさつを書く裏面を完成する授業。

あて先は、大切な人への思いを込めた年賀状作りです。



さあ、完成です。色鉛筆で絵を書き、ハートや音符の形を抜いた色紙を貼ったり、スタンプで模様をつけたり、工夫がいっぱい。

その中に仲むつまじく向き合っているどんぐりのコマが書かれていました。これは年賀状の送り先であるおじいちゃんとおばあちゃんをイメージして書いたそうです。仲の良い2人を想像させ、お正月らしくコマで表現しています。なんて表現豊かなのでしょうか。



こちらは、長磯小学校で行われた書道の授業。

「自分で詠んだ短歌を、筆で書いたよ」

「半紙いっぱいにかかっていますよ」

